

## 花と恋して九十年 植物学者・牧野富太郎の生涯

講師：伊藤千恵先生  
(練馬区立牧野記念庭園学芸員)

- ◆日時：10月7日(土)午後1時30分～3時30分  
(午後1時開場)
- ◆会場：セシオン杉並 3階 8・9・10集会室  
(杉並区梅里1-22-32)
- ◆定員：100名 (先着順・直接会場へご来場ください)
- ◆参加費：無料



『もっと知りたい牧野富太郎』東京美術)出版、表紙より

本年4月から放映されているNHK連続テレビ小説「らんまん」の主人公モデルは、植物学者・牧野富太郎博士で、「日本植物学の父」と呼ばれ、多数の新種を発見し、命名も行った「近代植物分類学」の権威です。その博士が、大正15年から昭和32年、94歳で亡くなるまで30余年を過ごした自宅跡地を整備し、「練馬区立牧野記念庭園」として公開しています。この庭園の学芸員・伊藤千恵先生に、江戸末期から昭和の激動の時代を生き抜き、明るく草花と向き合い続けた牧野万太郎博士の人生を講演して頂きます。お誘いあわせご参加ください。(連ドラ情報より一部抜粋)



練馬区立牧野記念庭園

〔共催〕杉並区文化団体連合会  
杉並区／杉並区教育委員会  
〔企画・構成〕杉並区歴史研究団体連絡会